学校番号	1015

令和８年度　理科

教科	理科	科目	物理	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「改訂　物理」　（東京書籍）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

「物理基礎」で学んだことを礎に、物体の運動や波、電気や電子の動きなどについて、実験や観察など、探求的な活動を通して学ぶ。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
物理学の基本的な概念や原理・法則を理解し，科学的な自然観を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】
観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
科学技術の在り方について,主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	定義や定理、法則について正しく理解し、それらを活用して、物理現象を説明することができる。	物理現象や実験などを通して疑問を持ち、仮説を立てて検証する手段などを考える。	日常生活や社会と関連を図りながら物理現象について関心を持ち、科学的な見方や考え方を身につけながら意欲的に探究しようとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	さまざまな運動	・剛体にはたらく力のつり合い ・平面上の運動と放物運動 ・円運動と万有引力 ・単振動 ・運動量	a:力のつり合いについて、身近な現象と関連付けて学ぼうとする。 b:力のつりあいの関係について正しく表現できる。 c:計算や作図を含め、力のつりあいの関係を正しく表現することができる。	授業レポート 定期考査 問題演習 実験プリント	授業レポート 定期考査 問題演習 実験プリント	授業レポート 問題演習 実験プリント
	波	・波の性質 ・音 ・光	a:水面を伝わる波以外の波について予想できる。 b:媒質の振動の様子を図で表すことができる。 c:音が疎密波であることや、光の屈折や反射などの性質について定量的に考察できる。	授業レポート 定期考査 問題演習 実験プリント	授業レポート 定期考査 問題演習 実験プリント	授業レポート 問題演習 実験プリント
2学期	化学結合	・気体分子の運動と圧力 ・気体の状態変化	a:気体の分子運動や温度・圧力について関心を持つことができている。 b:熱とエネルギー、について考察し、日常生活と結びつけて判断することができる。 c:熱力学第一法則を用いてエネルギーの移動について理解できる。	授業レポート 定期考査 問題演習 実験プリント	授業レポート 定期考査 問題演習 実験プリント	授業レポート 問題演習 実験プリント
	電気と磁気	・電場と電位 ・電流 ・電流と磁場 ・電磁誘導と電磁波	a:日常における電気の仕組みや磁気、電磁波について興味をもち意欲的に探究しようとする。 b:身の回りの電子機器やそれに含まれる回路の基本的な構造や電荷の移動について関係を表現することができる。 c:定量的に扱うことだけでなく、日常で活用できる知識を身につける。	授業レポート 定期考査 問題演習 実験プリント	授業レポート 定期考査 問題演習 実験プリント	授業レポート 問題演習 実験プリント

3学期	原子	・電子と光 ・原子と原子核	a:電子の発見や原子の性質について興味を持ち意欲的に探究することができる。 b:電子や光の性質について、歴史的な実験や原子力に関する考察を行うことができる。 c: 歴史的な背景を踏まえたうえで、科学技術の利用と安全についての知識を身につけることができてきる	授業レポート 定期考査 問題演習 実験プリント	授業レポート 定期考査 問題演習 実験プリント	授業レポート 問題演習 実験プリント

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度